

平成 28 年度予報技術研修テキスト 正誤表

ページ	章節項	修正内容
38	2.3.3	<p>第 2.3.1 表の基準：警報相当 II、基準要素：流域雨量指数基準の「基準設定手法」の項</p> <p>誤 外水氾濫事例を適切に捕捉するよう、コストロス法から流域雨量指数基準を設定（調査期間内に災害が発生していない河川は「<u>30年確率値</u>」または「<u>調査期間の最大値+0.1</u>」の低い方を設定）</p> <p>正 外水氾濫事例を適切に捕捉するよう、コストロス法から流域雨量指数基準を設定（調査期間内に災害が発生していない河川は「<u>30年確率値</u>」を設定）</p>